



平成26年度

平成25～29年度文部科学省 SSH 指定校

平成26年11月27日(木)実施

北鷹SSH通信 no.17

あきたほくよう
秋田県立秋田北鷹高等学校本校 <http://www.akitahokuyou-h.akita-pref.ed.jp/>SSH <https://ssh.jst.go.jp/>

SSH課題研究発表会(2年生)

1、2学年全員がSSHの対象です。
普通科2学年は右表に示すように5つのコースに分かれていて、課題研究を行う科目をそれぞれ設定しています。
農業科2学年(生物資源科、緑地環境科)にはSSH学校設定科目はありませんが、専門科目等で課題研究に取り組みます。

普通科2学年

コース		SSH学校設定科目
特別進学 コース	理系	宇宙研究 I A (3 単位)
	文系	課題研究 I A (3 単位)
探求 コース	文系	課題研究 I B (3 単位)
	キャリア	課題研究 I C (2 単位)
	スポーツ	課題研究 I D (1 単位)

11月27日(木)の午後にSSH課題研究発表会を開催しました。発表会には本校の運営指導委員の先生方に参加いただき、ポスター発表と口頭発表に対してご指導いただきました。

日程 13:30～14:20 ポスター発表 21テーマ
ロボット・ロケット等展示
14:20～15:05 口頭発表(1年生も参加)



運営指導委員の先生方



火興し実演



口頭発表(科学部)



口頭発表(課題研究)

口頭発表

- ①「モデルロケット国際大会」(科学部)
- ②「世界へ羽ばたけ!秋田北鷹ケイボン」(生物資源科)
- ③「マイヅルテンナンショウの性転換と個体サイズの関係」(課題研究 I A)

ポスター発表(抜粋)

- ・過冷却
- ・ミドリムシを探る
- ・折り紙の世界
- ・霧箱を科学する

- ・ケイソウ土の性質
- ・マイエンザの効果
- ・トチノミ石鹼
- ・火興し器の比較

- ・加圧トレーニングの理論と実践
- ・モデルロケットの製作と打上
- ・アメリカ英語とイギリス英語の違い
- ・外国人の日本食の好き嫌い
- ・とちもちの作り方

- ・フキ(こまち笠)の大量増殖の研究
- ・水稻栽培における肥料の重要性
- ・卵の殻でチョークは作れるのか
- ・ケイソウ土を利用した生育調査
- ・本校ナラ炭の有効活用

SSH課題研究発表会の成果

普通科と農業科から幅広いテーマでの研究発表があり研究内容と発表方法について相互に学ぶことができました。運営指導委員の先生方からポスター作成方法や発表方法について指摘されたことについては今後改善を行います。アンケートにおいて、課題研究へ積極的に取り組んだ生徒の割合は88.7%ですが、実験・観察を十分に行った生徒の割合は57.5%です。研究活動に積極的に取り組む姿勢をさらに生かして、研究の方向や実験・観察の方法について適切な指導を行うことにより、SSH指定校として科学技術系人材の育成と課題研究の深化を図ります。